



**「第65回NHK歳末たすけあい年末年始支援活動助成事業」から
5万円のご支援をいただきありがとうございました。
厚くお礼申し上げます。**

12月7日（月）豊田第9自治会コミュニティセンターにて「困難を抱える子どもや若者のクリスマス交流会」を実施する事ができました。餅つきをしたり、サンドイッチを作ったりしておしゃべりや親交を深めることができました。保護者やボランティアの皆様がお手伝いをしてくださり、アットホームな雰囲気の中で楽しめました。ありがとうございました。



**ふじのくに NPO 活動基金助成事業「静岡信用金庫」様より
助成金をいただきました。ありがとうございました。
いただいた金額 235,000円**



チャイルドラインカードを静岡市・焼津市・藤枝市を対象に、公立・私立小中高等学校のご協力をいただき、10万枚のカードを配布いたしました。また、ゲームセンターや病院、図書館等にも置かせていただきました。ご協力をいただきました学校関係の皆様、事業所様にも厚くお礼申し上げます。

～静岡県教育委員会事業のお手伝い～

「青少年のピアカウンセラー養成講座」

県内4つの大学から30名弱の大学生の参加がありました。9月から12月まで6回の研修があり、その中のカウンセリング傾聴や実習等をお受けしました。学生たちは、終了後子どもに関わるボランティア活動をしてくださいます。



チャイルドライン 秋の全国研修会に参加して

(K. S 39歳)

2日間の日程で、1日目は講演会と子ども会議という子どもの意見が聞けるプログラムでした。子ども達の率直な言葉には、とても気づきをいただきました。夜の交流会では、全国各地で活動されている皆さんのお話を聴くことができました。活動の仕方や役割の分け方にそれぞれ違いがあり、参考になりました。

2日目は、支え手の役割と機能について講演がありました。その後、小グループに分かれてロールプレイをしました。参加者の意見交換では、たくさんの意見や感想が出ました。支え手の機能の種類と役割があり、とても難しそうに感じました。支え手になるのには、もっと受け手を続けてキャリアを積み、研修も積み重ねスキルアップが必要だと感じました。いつか自分が子ども達の成長の小さな布石になればと強く思いました。そのためにも『初心ときっかけ』を忘れず、先輩方のアドバイスを受けながら成長していけたらと自分の心に再確認することができました。